



「好き」って素敵♪



羽ばたく準備～まとめの3学期、スタート!!



1月14日（水）、本年度最終学期である3学期がスタートし、学校に再び“にぎやかさ”が戻ってきました。翌日15日（木）には休み中の頑張りを試す実力テストがあり、自分の強みと弱みを再発見する機会となりました。また3年生の中には、冬休み中に希望進路実現に向けて入試がスタートした生徒もいます。時間が過ぎるのは本当にはやいものですね。

来週はもう2月。新しいステージでの生活が始まるまで残りあと2か月となりました。1年生は先輩として、2年生は最上級生として、3年生は進路先で、それぞれみな大きく羽ばたけるよう、3学期のまとめが充実したものになることを期待します。

〈フィリップ先生のサプライズ誕生祝い〉



〈新入生に伝えたい…説明会を前に合唱練習〉



「自由になる」には…

今年度初め4月の頃を思い出すと、現東中生の成長を実感します。思春期真っ最中の中学生は、成長にしたがって「自分とは何か」を考え始めるとともに、「他人から見た自分」を気にし始めます。それまでの価値観を疑うことにより自分軸を探ろうとしたり、誰かに認められたいという承認欲求が強くなったり、時には人と合わせなければと思いついで同調性バイアスに息苦しさを感じたり…。また、思い描く自分になかなかなくて、或いは周りが自分の期待通りにならなくて、モヤモヤイライラ…。どれも中学生の発達段階としては自然なことですが、真っ只中にあるのは、実に苦しいものです。「本来なら手放したいはずのこと」に囚われて周りが見えなくなり、元気と自信を失ってしまう…。

【第18回 一関市 夢・未来子ども文化祭】

〈書道の部〉金賞 橋本 さくら(3A)

銅賞 千葉 心遥 (3A)



【第47回青少年ライオンズ賞】

千葉 心遥(3A)

第50回「ごはん・お米とわたし」図画・作文コンクール

作文の部：農林水産大臣賞、図画の部：優秀賞

小山 昂 (2A)

JVA 第5回全日本ビーチバレーボールU15選手権大会

岩手県大会 優勝、全国大会 出場

菅原 一華 (1A)

2025全日本一輪車競技大会

グループ演技部門クラスL 全国大会 第3位

東中生の輝き



〈論語に思いをのせて…国語の授業〉

囚われから解放され「自由になる」には、言葉・語彙を増やすこと、視野を広げることが大事ではないかと考えます。(次号に続く)

他者との関わりで己を識る～「識己研能」～

中学校には生徒による自治活動の場として「生徒会」があります。これからの世の中を創る若い人たちにとって「社会創りの疑似経験」ともいえる生徒会活動。活動を通してさまざまな人たちと関わりを持つことで刺激を受け視野を広げ、客観的に自分や自分たちについて振り返る…まさに本校校訓「識己研能」の体現です。

ここでは、冬休みに行われた川崎中生徒会との合同リーダー研修会と、11月に行われた岩手県・岩手県教育委員会・岩手県青少年育成会議主催の「いわて希望塾」の様子について紹介します。



生徒会合同リーダー研修会（於 川崎中）

12月26日（金）、本校生徒会執行部員7名が川崎中学校を訪問し、合同のリーダー研修会に参加してきました。川崎中の菅原諒教諭による講話の後、学校の現状を見つめ直すワークショップと一緒に取り組み、明るくオープンな川崎中リーダー達とたくさん意見交流をすることができました。**学校は違えども、生徒会を牽引していく同じ志を持った仲間達。リアルな交歓は、本校のリーダー達にとって貴重な経験となりました。**北上川を挟んだ2校の生徒会交流はこれからも続きます。



いわて希望塾 （於 岩手山青年の家）



毎年県内各地の中学校からリーダーが集まって行われる本事業、本校からは2学年会長の菅野颯希さんが参加しました。岩手県規模の課題について「自分たちができること・していきたいこと」という視点からグループセッションをしたと聞き、**様々な仲間とともに当事者意識を持って課題解決を目指す体験**ができたことを嬉しく思っています。(👍)



私は11月8～9日に岩手山青少年交流の家で行われた「いわて希望塾」に参加してきました。県内各地の85校から、91人の中学生と青年サポーターの方々が集まりました。研修では、岩手県知事やみやっこベースの坂本さん、全体コーディネーターの及川先生の話聞いてきました。また、1グループ8人ほどで、岩手をテーマにし、いいところ、課題点などを話し合い、チームごとに発表しました。

私のチームでは「岩手の環境」に注目し、話し合いをしました。良い所としては「自然が豊か」など様々出ましたが、問題点の方が少し多めに出了。例えば「環境整備が鳴っていない」「森林が減少している」など、たくさん出ました。なので、私たちのグループでは、問題を主に「自分たちができること・していきたいこと」をまとめ、発表しました。

この「いわて希望塾」で私が学んだことは、地域づくりのことと、仲間とコミュニケーションを取り協力し助け合うということです。私にとって全く知らない人とグループになって同じことをするというのとは一番大変でしたが、改めて大切にしなければならないことがわかったので、とてもいい体験でした。

今回「いわて希望塾」をいう企画に参加し、改めて気が付くことも、新しく気が付くこともたくさんありました。これをここで終わらせるのではなく、今後も学んだことを生かしたいと思います。この貴重な経験を忘れず、生活していきたいと思ひます。

（2学年生徒会 会長 菅野 颯希）